

■仕様 REFERENCE 5SE

形式	真空管ライン・プリアンプ
入力系統	7 × アナログ (バランス/アンバランス切替式)
利得	バランス：12dB/アンバランス：6dB
入力インピーダンス	バランス：120kΩ/アンバランス：60kΩ
出力系統	2 × アナログ (バランス/アンバランス)
全高調歪率・SN比	0.01%以下(@2V RMS) ・ 109dB(@2V RMS)
周波数特性	0.5Hz ~ 200kHz (-3dB バランス 200kΩ 負荷時)
クロストーク	-80dB>(@1kHz and 10kHz)
真空管	アンプ部：6H30 × 4 電源部：6550 × 1 / 6H30 × 1
消費電力	最大出力時 130W / 無信号時 2W
寸法	W480mm × H178mm × D39.4mm (ハンドル部 38mm 別)
重量	13.9kg

■仕様 REFERENCE 250

形式	真空管モノラル・パワーアンプ
入力系統・利得	1 × アナログ・バランス(XLR)・25.5dB(8Ω 負荷時)
入力インピーダンス・感度	200kΩ ・ 2.4V
出力系統	1 × スピーカー端子(4Ω/8Ω/16Ω 端子)
最大出力	250W
周波数特性	0.5Hz ~ 110kHz(-3dB@1W)
オーバーオール NFB	8.8dB
ダンピングファクター・SN比	約 10(8Ω 負荷時)・110dB
真空管	ドライバー段：6H30 × 1 / KT120 × 1pair 出力段：KT120 × 3Pair 電源部：6550 × 1 / 6H30 × 1
消費電力	最大出力時 1000W / 無信号時 380W
寸法	W483mm × H222mm × D49.5mm (ハンドル部 38mm 別)
重量	33.2kg

オーディオ・リサーチ社

1970年、電子回路設計者であり、熱烈なオーディオファンでもあったウィリアム・Z・ジョンソン氏によって、アメリカ・ミネソタ州ミネアポリスに設立されました。

創業以来一貫して追求しているのは登録商標でもある「HIGH DEFINITION®」(=高精細)です。全帯域での高精細感と圧倒的な躍動感、細部のニュアンスの自然さといった絶対的なクオリティの高さに表れています。

●このカタログの記載内容は2015年6月現在のものです。仕様および外観は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

株式会社 ノア 〒162-0042 東京都新宿区早稲田町 70 番地 8 03-5272-4211 www.noahcorporation.com



REFERENCE 250

オーディオ・リサーチ社の“REFERENCE SERIES”は同社の誇るフラッグシップシリーズであり、同社の最高技術を結集した驚異的なパフォーマンスを常に提供してきました。

全帯域での圧倒的な高精細感と躍動感を成し遂げるのは、ハンドメイドならではの丁寧な作り込みと音質に対する細部へのこだわりです。

上級モデルでは電源部のレギュレーターにも真空管を採用するなど、徹底した音楽再生への執着ともいえるその情熱は、大型ハンドルを配したフロントパネルといった伝統的デザインの奥に秘められ、今日まで受け継がれてきたのです。

同社のサウンドポリシーである HIGH DEFINITION®を最高の興奮とともにお届けします。

FINE SOUNDS

# REFERENCE 5SE Line Stage Preamplifier



真空管ラインステージ・プリアンプ REFERENCE 5SE

## ■本機の特長

- 入力段から出力段に至るまでの信号経路上にトランジスタや FET を用いない回路構成
- 双 3 極管 6H30 と大出力ビーム管 6550、大容量のフィルターによるアンプ用独立電源部
- 無帰還の双 3 極管 6H30 による完全上下対称のフルバランス構成の ClassA アンプ
- 高信頼、無接点の電子ボリュームを採用し酸化や劣化によるノイズを最小化
- 真空管の通電時間を表示する“チューブタイマー”機能によりマネジメントが容易
- 明るさを 0(OFF)~6 段階に調節可能な視認性に優れた大型フロント・ディスプレイ
- 6 系統のアナログ入力(バランス/アンバランス切替式)・1 系統のプロセッサー入力
- 2 系統のアナログ出力(バランス/アンバランス)・1 系統の RECORD OUT
- 電源投入後、ウォームアップ中の 40 秒間の自動ミュート(システム保護)
- シンプルで確実な操作のリモートコントロール付属
- 本機は 2 番 HOT 接続となります (位相反転出力が可能)



# REFERENCE 250 Monaural Power Amplifier



真空管モノラル・パワーアンプ REFERENCE 250

## ■本機の特長

- J-FET を用いたローノイズのバランス構成の入力段 (本機はバランス入力のみとなります)
- 電源部には双 3 極管 6H30 とビーム管 6550 で構成される大容量のレギュレーターを使用
- 出力段はビーム管 KT120 の 3 パラレル・プッシュプル回路と大型出力トランスによる構成
- ドライバー段は双 3 極管 6H30 とビーム管 KT120(ペア)による余裕を持った 2 段構成
- 真空管の通電時間を表示する“チューブタイマー”を本体内部に搭載
- LED メーター照明は OFF・暗・明に切替が可能。メーター針も OFF (0 位置固定) が可能
- 背面冷却 FAN はサイレントモードにすることが可能 (電源インジケータ LED 連動)
- 電源投入後、ウォームアップ中の 45 秒間の自動ミュート(システム保護の為)
- 大型 VU メーターは各真空管のバイアスモニターが可能で、個別調整が容易 (工具付属)
- 大型のスピーカーターミナルは Y ラグ(スペードラグ)とバナナプラグに対応 (4,8,16Ω 端子)
- 本機は 2 番 HOT 接続となります

